

おおいた木の良さを生かした建築賞2025 応募作品



※該当する箇所に○をつけ、()内に記入してください。

応募対象	・新築 ・リフォーム・リノベーション ・インテリア・ファニチャー	主要用途	・住宅 ・非住宅 (用途: 駅舎・駅前広場)	応募者	<input checked="" type="radio"/> 建築主 <input type="radio"/> 設計者 <input type="radio"/> 施工者	氏名 (宇佐市建設水道部都市計画課) 住所 (大分県宇佐市大字上田1030-1) TEL (0978-27-8180) FAX (0978-27-8230) E-mail (tos108@city.usa.lg.jp)	・要 写真の コピー ライ ト <input checked="" type="checkbox"/>
建築主	フリガナ (ウサシ) 氏名 (宇佐市)	作品集やHP等への 氏名の掲載	・承諾する ・承諾しない	入居(予定)の家族構成(人数、年齢等) ※住宅のみ記入	建物所在地 (宇佐) 市・町・村	竣工月 令和 (6) 年 (3) 月	・要 写真の コピー ライ ト <input checked="" type="checkbox"/>
設計者	《 作品の特徴 》 あてはまるものすべてに○をつけ、その内容を () 内に具体的に記入してください。						
施工者	<ul style="list-style-type: none"> 会社名・氏名 (株式会社奥田組・代表取締役 奥田 和彦) 会社名・氏名 (宗末建設株式会社・代表取締役 宗末 光晴) 会社名・氏名 (森田建設株式会社・代表取締役社長 大山 繁久) 会社名・氏名 (有限会社山本建設・取締役社長 野中 大樹) 						
規模・構造	(1)階建、延べ面積(駅舎/160.0m ²)61.95m ² 、(RC、鉄骨+木)造						
建設費	約(6,777)万円 (30 万円/m ²) ※土地を含まない建物のみ(設備・ <input checked="" type="checkbox"/> ・含まない)						
1967年まで機関区が設置され賑わった日豊本線・柳ヶ浦駅(1897年開業)は、約1,100人/日が乗降する駅であるが、駅前は自然に形成された構造のため、朝夕の時間帯には利用者と送迎車両の動線が交錯していた。また、1963年築(RC造)の駅舎内待合室も老朽化が進行しており、本市の主要駅として、これらの課題の改善が求められていた。 これらの課題に対応するため、本市では、「まちの結び目」をコンセプトに、駅と駅前広場を一体的に再生し、子育て世代や高齢者、高校生など多世代が利用できる地域交流の場として以下の方針のもと、2014年度から約10年かけて整備を進め、2024年3月に供用を開始した。 ・JR九州の協力の下、駅ホームから駅舎、駅前広場までを一体的に木質化(木柵80m、木製ベンチ22m、バスシェルター61.95m ²)。 ・地元高校生や市民と製作したテーブルやベンチなどで、木の温もりに包まれ心地良く過ごせる待合室やトイレ(111m ²)を快適な空間にリニューアル。 ・旧駅長室などを多目的室・総合案内所(50m ²)にリノベーション。							

本建築賞の趣旨に賛同し、以上のとおり応募します。